## 急傾斜地崩壊対策事業の効果

## リサイクル・リユースの推進

リサイクル・リユースの徹底 〈 埼玉県 大滝村 中双里(なかそうり)地区 〉



## 事業概要

中双里地区内では随所に転石が多く見られ、万一、土砂災害が発生し、当地区の重要交通路である村道16号線が被災した場合には集落が孤立するおそれが非常に高い地域であるため、擁壁工及び落石防護柵工による急傾斜地崩壊対策事業を実施する。擁壁工の前面には地場産業である林業の間伐材を利用した木製パネルを設置し、環境・景観への配慮を施しながら、地域経済の活性化及び資源の有効活用を図る。





間伐材を利用した擁壁工

<u> 擁壁前面に間伐材を使用することにより、周辺景観と調和し、リサイクル・リュースによる地域経済の活性化及び資源の有効活用に貢献!!</u>



一般的な重力式コンクリート擁壁



景観に配慮、リサイクル・リユースの推進